

パオちゃん's EYE

2022年4月1日 発行 No.61

「タンポポ調査・西日本 2020」の結果

2019年～2021年の毎年3月1日から5月31日まで、西日本の17府県で市民参加による「タンポポ調査・西日本2020」が行われました。この調査では、タンポポの種類や分布、生育環境などを調べました。

その結果、参加者は氏名が判明しているだけで392人、サンプル総数は9,666件となりました。岡山県内で見つかったタンポポの種類は、前回2015年の調査と同じく在来種が7種、外来種（雑種を含む）が2種でした（右表）。生育環境は、在来種で28.6%が農地に、25.6%が車道沿いに、11.2%が都市的緑地に生育し、外来種で27.4%が農地に、26.7%が車道沿いに、19.0%が都市的緑地に生育していることがわかりました。

今後の課題として、今回記録された9種のタンポポ以外にもう1種岡山県に分布しているとの情報を確認すること、在来種は外来種との生存競争に負けるのか、それとも共存できるのか、さらに外来種の総苞外片が在来種のように上向きになる個体（下図）が増えているとの調査結果を追跡することなどがあげられます。

詳細な調査結果は今後「タンポポ調査・西日本2020」のホームページで公開される予定です。またオンラインでの報告会も予定されています。

詳細な調査結果は今後「タンポポ調査・西日本2020」のホームページで公開される予定です。またオンラインでの報告会も予定されています。

狩山俊悟(植物担当)

種類	地点数	比率
在来種	カンサイタンポポ	3816 39.68%
	トウカイタンポポ	9 0.09%
	ヤマザトタンポポ	31 0.32%
	クシバタンポポ	105 1.09%
	モウコタンポポ	2 0.02%
	シロバナタンポポ	356 3.70%
	キビシロタンポポ	823 8.56%
	在来種合計	5142 53.46%
外来種 (雑種を含む)	セイヨウタンポポ	1788 18.59%
	アカミタンポポ	639 6.64%
	外来種(不明)	2049 21.30%
	外来種合計	4476 46.54%
合計	9618	100.00%
無効	タンポポ(不明)	4
	タンポポ以外	7
	無効	37
総数	9666	



パオちゃんズアイに関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには
いろんな情報がいっぱい♪
「倉敷市立自然史博物館」で
検索してみよう！ パオより

